

1 地方拠点都市地域の整備の基本理念

浜田・益田地方拠点都市地域は、中国大陸や朝鮮半島など東アジア地域とは一衣帯水の地理的環境にあり、古くから交流の歴史を持っている。

このような地域特性を活かしつつ、来るべき東アジア時代において、近年整備が進んできている「陸、海、空」の優位な交通条件を起爆剤として国内外の新たな交流圏を創出するとともに、関西経済圏、広島経済圏、九州経済圏とのネットワークを構築していく必要がある。

また、地方定住の中核としての役割が求められている本地域は、中国横断自動車道広島浜田線や山陰自動車道整備による陸の軸、浜田港及び三隅港による海の軸、萩・石見空港による空の軸などを活かしながら、都市機能と国際交流機能を備えた都市圏「環日本海時代を展望したゲートウェイシティ」の実現を目指して条件整備を進め、山陰西部の交流拠点へと、また、中国地方における有数な高次都市機能集積地域へと変革すべく、平成8年度に地方拠点都市地域基本計画を定め積極的に取り組んできた。

今後も継続して、構成市で連携と機能分担を図り、地方拠点都市地域の基本計画（変更計画）を定めて積極的な取組みを進め、にぎわいの創出と若者に魅力ある「職・住・遊・学」の備わった都市空間を創出すべく事業展開をする必要がある。

2 地方拠点都市地域基本計画の概要

（1）計画の名称

本計画の名称は「浜田・益田地方拠点都市地域基本計画（変更計画）」とする。

（2）計画の期間

平成19年度から平成28年度までの10年間を計画期間とする。

3 地方拠点都市地域の概要

（1）地方拠点都市地域の名称

浜田・益田地方拠点都市地域

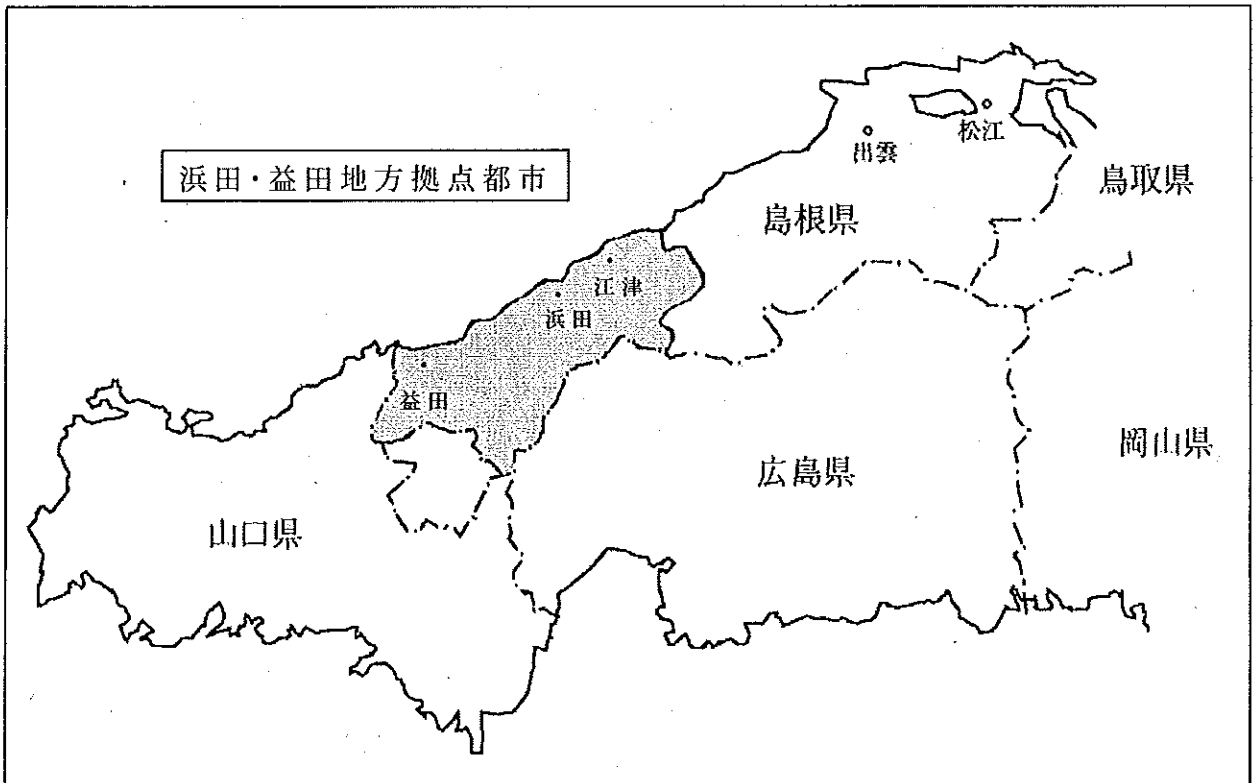
（2）中心都市名

浜田市、益田市（準中心都市 江津市）

（3）地方拠点都市地域の構成

浜田市、益田市、江津市の3市で構成

(4) 位置図



(5) 圏域図

